

経営比較分析表

鳥取県 北栄町

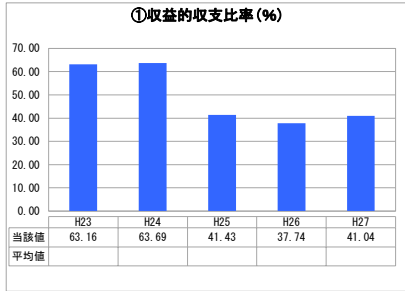
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡ ³ 当たり家庭料金(円)
2.80	該当数値なし	1.63	100.00	3,142

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
15,533	56.94	272.80
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
253	0.08	3,162.50

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成27年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



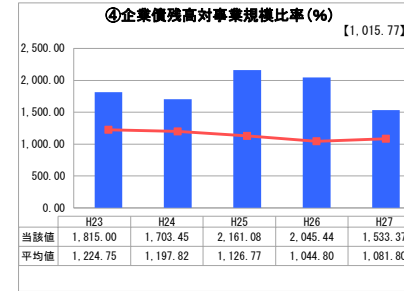
「単年度の収支」



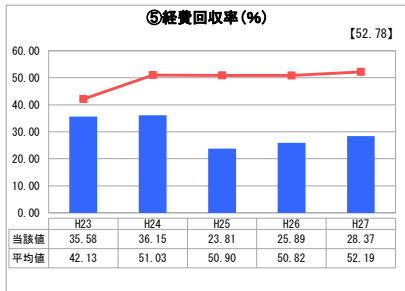
「累積欠損」



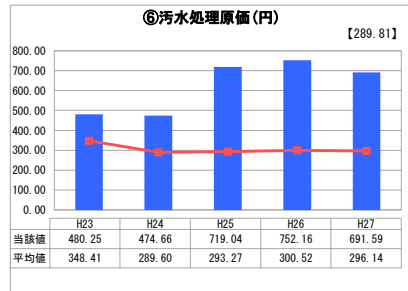
「支払能力」



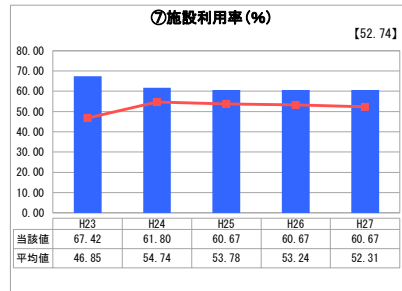
「債務残高」



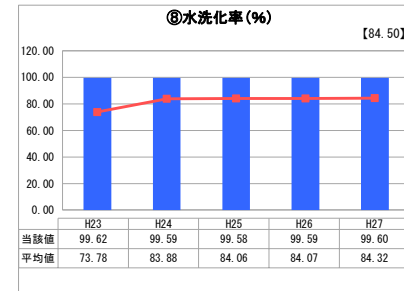
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

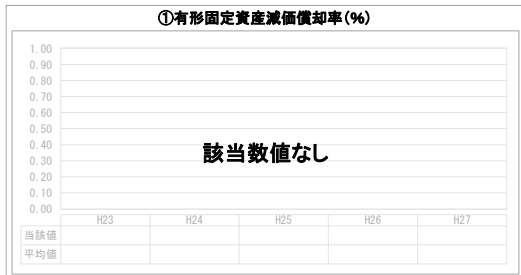


「施設の効率性」

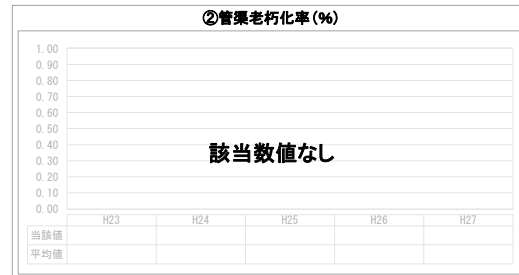


「使用料対象の捕捉」

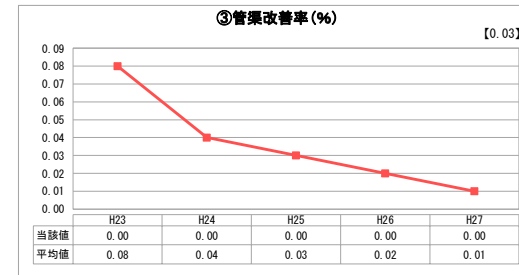
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析概

1. 経営の健全性・効率性について

北栄町の農業集落排水事業は、「経営の効率性」及び「財政状態の健全性」に関する経営指標は、類型団体と比較すると、大きく下回っている数値です。これは、事業対象地区は1箇所であり規模が小さいためだと考えられます。しかしながら、既に平成7年で整備完了しており、「施設の効率性」に関する経営指標である「水洗化率」及び「施設利用率」は大きく上回っています。経営改善のためには、利用料の改定及び有収水量の増加を目指していく必要があります。

2. 老朽化の状況について

平成9年に供用開始。管渠及び処理場の老朽化はしていません。

全体総括

本事業は、整備率100%、水洗化率99.6%と事業単体では水洗化の目的を十分達しています。しかしながら、処理区域内人口は少なく、当初の建設に伴う企業債の償還が事業を圧迫しています。今後の事業存続には、下水道事業への接続を検討が必要があると思われます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成23年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。